



個別指導塾フォルテ

×



算数

4年生

第8節

わり算の筆算 (1)



1けたの数でわるわり算の筆算をマスターしよう！

【例題1】整数を10のまとまりと考えるわり算のしかたを身につけよう!

80本のえんぴつを、4人で同じ数ずつ分けます。
1人分は何本になるか、求めましょう。

■とき方

80本のえんぴつを同じ数ずつ分けるときの一人分の本数を求める計算はわり算です。

式： $80 \div 4$

80を10の8こ分と考えたと、4人で同じ数ずつ分けるので、 $8 \div 4$ より、 $80 \div 4 = 20$ となります。

答え：20本

【例題2】整数のわり算の計算を筆算でするしかたを身につけよう!

花子さんはカードを72まい、妹は6まい持っています。
花子さんのカードのまい数は、妹のまい数の何倍か、求めましょう。

■とき方

式： $72 \div 6$

計算は大きい位から、筆算ですることができます。

(べつのととき方)

72を60と12に分けて考えると、
 $60 \div 6 = 10$ 、 $12 \div 6 = 2$ より、
 $10 + 2 = 12$ と求めることができます。

答え：12倍



① 35このサッカーボールを、1人に3こずつ分けてプレゼントします。何人に分けることができ、サッカーボールは何こあまるでしょうか。

【式】

② FC町田ゼルビアのサポーター222人が、同じ人数ずつ6台のバスに乗ります。1台に何人ずつ乗ればよいでしょうか。

【式】

【答え】



【答え】



【コラム】けん算

むずかしい算数の問題、がんばって解いたけど計算が合っているか不安な時ありませんか？

そんな時、役に立つのが「けん算」です！！

けん算とは、一度計算したあとで、間違いがないかどうかたしかめるために、もう一度計算してみることをいいます。

引き算は足し算を使って、わり算はかけ算をつかって、けん算することができます。



この第8節にもでてくるあまりのあるわり算は、 $(\text{わる数}) \times (\text{商}) + (\text{あまり}) = (\text{わられる数})$ でけん算することができます。

けん算を身につけておくと、計算ミスが少なくなるかも？！？！



65このサッカーボールを、1人に5こずつ分けてプレゼントします。何人に分けることができますでしょうか。暗算で計算しましょう。

【式】



【答え】